

教育委員会の点検・評価報告書

(令和3年度事業対象)

令和4年11月

大網白里市教育委員会

目 次

1	教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等	1
2	大網白里市教育委員会	
2-1	教育委員会の概要	2
2-2	教育長及び教育委員	2
2-3	教育委員会会議	3
2-4	教育委員の会議・研修等	6
2-5	教育委員会組織	7
2-6	各課の紹介	8
2-7	教育委員会教育費予算・決算	10
2-8	教育施設一覧	11
2-9	園児数、児童数、生徒数、教職員数等	13
3	令和3年度の大網白里市教育委員会の取り組み	
3-1	令和3年度大網白里市教育基本方針	16
3-2	令和3年度における主な事務事業の成果	20
3-3	各課等における取り組み及び成果等	22
4	資 料	67

1 教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等

1-1 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表します。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1-2 対 象

令和3年度に実施した事務事業

1-3 方 法

令和3年度の基本方針に基づき、各所属において所管する事務事業を自己評価した後、教育委員会において検討し、点検・評価を行いました。

その後、学識経験者から意見・助言をいただきました。

2 大網白里市教育委員会

2-1 教育委員会の概要

教育委員会とは、教育、学術、文化などの地方教育行政を処理するために、市長から独立した行政委員会として設置され、教育長及び4人の教育委員で組織している合議制の執行機関です。

教育委員会会議を毎月1回定例とし、必要に応じて臨時会を開催します。教育長は教育委員会会議を主催し、教育委員会を代表します。

教育長は教育委員会の指揮監督のもと、事務局の長として教育委員会の権限に属するすべての事務を総括し、また事務局職員を指揮監督します。

2-2 教育長及び教育委員

役職名	氏名	任期	委員就任年月日
教育長	深田 義之	平成31年4月7日 ～令和4年4月6日	
教育長 職務代理者	今井 克典	令和3年6月24日 ～令和7年6月23日	平成30年6月1日
委員	齋藤 壽彌	令和2年12月22日 ～令和6年12月21日	平成16年12月22日
委員	炭田弥奈子	令和元年12月23日 ～令和5年12月22日	令和元年12月23日
委員	松本 美幸	令和2年10月1日 ～令和4年12月21日	令和2年10月1日

※令和4年3月31日現在

2-3 教育委員会会議

■ 令和3年4月定例教育委員会

令和3年4月20日

議案	大網白里市教育支援委員会委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について	可決
議案	大網白里市社会教育委員の委嘱について	可決

■ 令和3年5月定例教育委員会

令和3年5月18日

議案	市議会定例会提出議案(令和3年度6月補正予算)に同意することについて	可決
議案	令和3年度教科用図書山武採択地区協議会規約の制定について	可決
議案	令和3年度教科用図書山武採択地区協議会委員の選出について	可決
議案	大網白里市図書室協議会委員の委嘱について	可決

■ 令和3年6月定例教育委員会

令和3年6月17日

議案	大網白里市要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	大網白里市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市公民館運営審議会委員の委嘱について	可決

■ 令和3年7月定例教育委員会

令和3年7月20日

議案なし

■ 令和3年8月定例教育委員会

令和3年8月17日

議案	市議会定例会提出議案（令和3年度9月補正予算）に同意することについて	可決
議案	大網白里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	令和4年度大網白里市立幼稚園の園児募集について	可決

■ 令和3年9月定例教育委員会

令和3年9月22日

議案	大網白里市図書室協議会委員の委嘱について	可決
----	----------------------	----

■ 令和3年10月定例教育委員会

令和3年10月19日

議案なし

■ 令和3年11月定例教育委員会

令和3年11月18日

議案	市議会定例会提出議案（令和3年度12月補正予算）に同意することについて	可決
議案	教育委員会の点検・評価報告書の市議会提出及び公表について	可決
議案	大網白里市公民館運営審議会委員の委嘱について	可決

■ 令和3年12月定例教育委員会

令和3年12月21日

議案	令和3年度末及び令和4年度大網白里市公立学校等職員人事異動方針について	可決
議案	学校の適正規模について	可決

■ 令和4年1月定例教育委員会

令和4年1月18日

議案	市議会定例会提出議案(令和3年度2月補正予算)に同意することについて	可決
議案	市議会定例会提出議案(令和4年度当初予算)に同意することについて	可決
議案	市議会定例会提出議案(特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について)に同意することについて	可決
議案	大網白里市放課後子ども教室推進事業実施要綱の一部を改正する告示の制定について	可決

■ 令和4年2月定例教育委員会

令和4年2月15日

議案	令和4年度大網白里市教育基本方針について	可決
----	----------------------	----

■ 令和4年3月定例教育委員会

令和4年3月15日

議案	令和4年度大網白里市学校評議員の委嘱について	可決
議案	大網白里市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可決
議案	産業医の委嘱について	可決
議案	大網白里市要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	大網白里市学校運営協議会の設置等に関する規則の制定について	可決
議案	大網白里市家庭教育指導員の任命について	可決
議案	大網白里市スポーツ推進委員の委嘱について	可決

2-4 教育委員の会議・研修等（令和3年度）

- 4月～3月 市定例教育委員会会議（月1回開催）〔市別棟大会議室等〕
- 5月13日 千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会（書面開催）
- 5月21日 山武地区教育委員会連絡協議会総会
- 5月28日 関東甲信越静岡市町村教育委員会联合会総会・研修会（書面開催）
- 6月 7日 }
6月 9日 } 東上総教育事務所長の各学校訪問
6月21日 }
6月28日 }
- 8月19日 市教職員夏季全体研修会（オンライン研修）
- 9月24日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰者選考会・理事会〔山武市役所〕
- 11月 1日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰式・研修会〔山武市役所〕
- 1月 9日 成人式〔大網白里アリーナ〕
- 2月10日 市総合教育会議〔市別棟大会議室〕
- そ の 他 大網白里市や教育委員会が主催する行事及び各幼稚園、小・中学校
が主催する行事に参加しています。

2-5 教育委員会組織

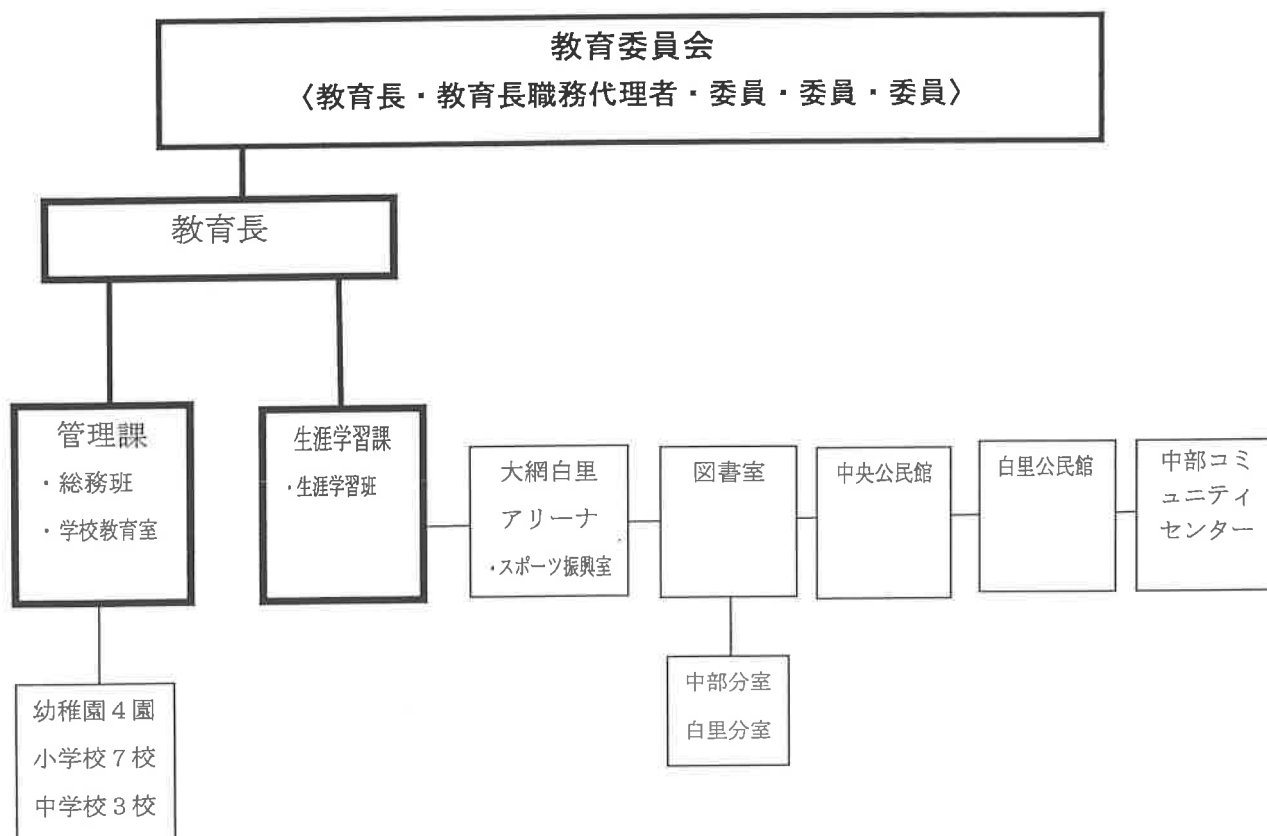
1. 教育委員会の使命

教育委員会の使命は、市民が等しく、あらゆる機会に、あらゆる場所で、教育の機会を享受できるようにすることです。

そのため、学校教育施設整備を進め、幼児・児童・生徒が安全かつより快適に学習できる教育環境を整えます。

また、核家族化・余暇時間の増加・高齢化等の進展により社会環境が変化する中で、市民が生涯学習に親しめる場の提供や、スポーツ・レクリエーションを楽しむ場を提供します。

2. 組織（令和3年4月1日現在）



3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

令和2年度 予算現額	令和3年度 予算現額	比較	一般会計予算に占める 教育費予算の割合
2, 146, 581	1, 516, 954	△629, 627	8.36%

2-6 各課の紹介

◆ 管 理 課 ◆

1. 総務班の役割は、地方教育行政を運営するための教育委員会の事務局を担当し、教育行政の総合的な企画、運営により、多様化する教育ニーズに的確に応え、教育行政の振興を図ることです。また、教育施設の維持管理、整備を進め、教育環境の向上を図ります。

学校教育室の役割は、急激な社会の変化に主体的に対応し、新しい時代を担う健康で知性と徳性を備えた心豊かな幼児・児童・生徒の育成をめざし、生涯学習の基礎づくりとして学校教育の充実を図ることです。

2. 職員の配置状況 職員数 16名
課長・副参事・主幹・副課長
総務班 5名
学校教育室 9名（副参事・主幹含む）

3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

令和2年度 予算現額	令和3年度 予算現額	比 較	一般会計予算に占める 管理課予算の割合
1,793,085	1,136,581	△656,504	6.27%

◆ 生涯学習課 ◆

1. 生涯学習班の役割は、生涯学習の普及啓発に努め、従来の社会教育の一層の充実を図りながら、生涯学習の推進にふさわしい環境づくりを推進していくことです。生涯学習は、あらゆる年齢層の人が学校、家庭、職場、地域社会において、知識・技術を習得し、情操を養い、心身の健康を保持・増進するなど、自己の形成と生活の向上に必要なものです。

学校、家庭、職場、地域社会の連携を図る学社融合事業などを積極的に検討し、市民の学習機会の拡充、文化財の保護を進めるとともに、「いつでも・どこでも・誰でも」学べる生涯学習をめざします。

公民館（コミュニティセンター）の役割は、生涯学習の施設として、市民の学習活動、文化活動の場や情報などを提供することです。

図書室の役割は、生涯学習における「知」の拠点として、市民の「読む・調べる・見る・聞く」という主体的な「学び」に対応するため、知識や情報などを提供することです。

スポーツ振興室の役割は、住民がいつでも・どこでも・誰でも、それぞれの能力や身体状況に応じて、手軽に楽しく、しかも継続的にスポーツ・レクリエーションができるように、その推進体制の確立と施設の整備・充実を図ることです。

そのために、スポーツ協会やスポーツ推進委員、各種スポーツ団体が連携を図りながら、各種スポーツ教室やスポーツイベントを開催するとともに、大会等に参加し、スポーツ・レクリエーションの推進に努めています。また、そうした環境づくりのため、住民の方々が安心して気持ちよく利用できるように施設の整備や維持・管理・運営にあたっています。

2. 職員の配置状況 職員数 28名

課長・副課長

生涯学習班 7名（会計年任用職員1名）、

図書室4名（会計年度任用職員13名）、中央公民館2名（会計年度任用職員3名）、白里公民館5名（出張所併任5名）、中部コミュニティセンター2名（会計年度任用職員2名）、スポーツ振興室6名（会計年度任用職員7名）

3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

令和2年度 予算現額	令和3年度 予算現額	比較	一般会計予算に 占める生涯学習課 予算の割合
353,496	380,373	26,877	2.10%

2-7 教育委員会教育費予算・決算

(1) 令和3年度一般会計予算と教育費 (単位：千円)

一般会計予算現額	教育費予算現額	一般会計予算における教育費の占める割合
18,135,149	1,516,954	8.36%

(2) 令和3年度教育費の各種決算 (単位：千円)

項目	決算額	割合
教育総務費	198,480	13.63%
小学校費	429,466	29.48%
中学校費	214,601	14.73%
幼稚園費	261,811	17.97%
社会教育費	238,177	16.35%
保健体育費	114,266	7.84%
合計	1,456,801	100.00%

(3) 一般会計決算額及び教育費決算の推移 (単位：千円)

年度	一般会計決算	教育費決算	一般会計決算における教育費の占める割合
令和3年度	16,928,520	1,456,801	8.61%
令和2年度	20,897,027	2,008,048	9.61%
令和元年度	15,862,255	1,836,371	11.58%
平成30年度	15,217,526	1,446,844	9.51%
平成29年度	15,279,514	1,752,570	11.47%
平成28年度	15,223,712	1,561,125	10.25%
平成27年度	15,195,113	1,704,997	11.22%
平成26年度	14,011,653	1,666,820	11.90%

2-8 教育施設一覧

【幼稚園一覧】

施設名	所在地
大網幼稚園	大網白里市大網391番地1
瑞穂幼稚園	大網白里市永田1117番地
増穂幼稚園	大網白里市南飯塚299番地1
白里幼稚園	大網白里市南今泉3344番地

【小学校一覧】

施設名	所在地
大網小学校	大網白里市みどりが丘三丁目18番地3
瑞穂小学校	大網白里市永田1055番地
増穂小学校	大網白里市北飯塚281番地
白里小学校	大網白里市南今泉3349番地
大網東小学校	大網白里市富田32番地2
増穂北小学校	大網白里市上貝塚317番地
季美の森小学校	大網白里市季美の森南一丁目28番地

【中学校一覧】

施設名	所在地
大網中学校	大網白里市金谷郷275番地
白里中学校	大網白里市細草1385番地1
増穂中学校	大網白里市北飯塚200番地1

【 公民館・文化施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
青少年研修センター	大網白里市上貝塚 7 4 番地
中央公民館	大網白里市大網 1 2 1 番地 2
白里公民館	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
中部コミュニティセンター	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図 書 室	大網白里市大網 1 0 0 番地 2
図書室中部分室	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図書室白里分室	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
十 枝 の 森	大網白里市北吉田 1 5 4 番地外

【 体育施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
大網白里アリーナ	大網白里市上貝塚 1 6 0 番地
柔 剣 道 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
弓 道 場	大網白里市上貝塚 7 9 番地 3
白里地区スポーツセンター	大網白里市細草 1 3 8 5 番地 1
野 球 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
テニスコート	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 3
運 動 広 場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 1
ゲートボール場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 4
駒 込 広 場	大網白里市駒込 2 4 8 番地 1
サ ッ カ ー 場	大網白里市季美の森南一丁目 3 5 7 9 番地 2 2
季美の森多目的広場	大網白里市季美の森南一丁目 3 6 1 2 番地 1 0 1

2-9 園児数、児童数、生徒数、教職員数等

■ 幼稚園園児数、教員数

(単位：人 各年5月1日現在)

区 分	学級数	定 員	園児数	3 歳	4 歳	5 歳	男	女	教員数
平成24年度	17	610	375	101	137	137	196	179	36
25	18	610	376	96	132	148	200	176	38
26	16	610	357	90	131	136	182	175	37
27	17	610	329	80	118	131	168	161	39
28	17	610	285	60	104	121	146	139	40
29	16	610	249	83	66	100	123	126	38
30	15	610	231	74	91	66	119	112	37
令和元年度	14	610	241	68	83	90	130	111	38
2	14	610	214	49	77	88	111	103	38
3	13	610	158	35	48	75	83	75	37

(教員数は、会計年度任用職員教諭を含む。)

■ 幼稚園施設、人員の現況

(単位：人 令和3年5月1日現在)

施 設 名	学級数	定 員	園児数	3 歳	4 歳	5 歳	教員数
大網幼稚園	4	170	51	12	19	20	10
瑞穂幼稚園	3	170	37	7	12	18	9
増穂幼稚園	4	170	44	12	8	24	11
白里幼稚園	3	100	26	4	9	13	8

(教員数は、会計年度任用職員教諭を含む。)

■ 小学校の児童数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成24年度	2,549 (50)	1,317 (38)	1,232 (12)	381	380	425	414	441	458
25	2,487 (46)	1,283 (33)	1,204 (13)	399 (5)	376 (10)	386 (7)	427 (9)	409 (8)	444 (7)
26	2,433 (50)	1,228 (35)	1,205 (15)	390 (3)	397 (7)	373 (10)	384 (9)	426 (10)	413 (11)
27	2,386 (43)	1,201 (31)	1,185 (12)	385 (4)	393 (3)	393 (7)	369 (9)	376 (11)	427 (9)
28	2,361 (40)	1,176 (29)	1,185 (11)	393 (2)	385 (4)	392 (5)	397 (9)	376 (9)	378 (11)
29	2,361 (41)	1,186 (27)	1,175 (14)	392 (4)	395 (3)	376 (5)	393 (8)	392 (12)	372 (9)
30	2,353 (34)	1,183 (22)	1,171 (12)	373	388 (5)	395 (3)	381 (5)	391 (7)	391 (14)
令和元年度	2,273 (31)	1,143 (20)	1,130 (11)	306 (4)	374 (4)	389 (9)	397 (3)	380 (5)	396 (6)
2	2,219 (35)	1,125 (25)	1,094 (10)	347 (4)	300 (6)	375 (7)	388 (12)	394 (1)	380 (5)
3	2,215 (49)	1,134 (38)	1,081 (11)	356 (8)	342 (10)	302 (7)	378 (9)	390 (13)	398 (2)

■ 中学校の生徒数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年
平成24年度	1,414 (16)	710 (9)	704 (7)	446	491	461
25	1,394 (19)	710 (12)	684 (7)	442 (11)	444 (4)	489 (4)
26	1,336 (21)	707 (15)	629 (6)	420 (6)	448 (11)	447 (4)
27	1,293 (23)	687 (16)	606 (7)	403 (9)	419 (6)	448 (8)
28	1,267 (23)	669 (17)	598 (6)	418 (9)	408 (8)	418 (6)
29	1,209 (26)	625 (19)	584 (7)	361 (7)	418 (9)	404 (10)
30	1,176 (24)	590 (16)	586 (8)	366 (8)	363 (7)	423 (9)
令和元年度	1,135 (26)	568 (19)	567 (7)	379 (10)	367 (9)	363 (7)
2	1,145 (27)	565 (19)	580 (8)	372 (6)	379 (10)	367 (11)
3	1,134 (25)	585 (19)	549 (6)	365 (4)	369 (8)	375 (13)

()内は特別支援学級児童・生徒数

■ 小学校別児童数

(単位：人 令和3年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数
総 数	2,215 (49)	364	352	309	387	403	400	96 (15)
大網小学校	711 (14)	120	120	105	118	136	112	25 (3)
瑞穂小学校	461 (9)	68	82	68	86	77	80	18 (2)
増穂小学校	239 (8)	42	33	28	44	43	49	12 (2)
白里小学校	217 (3)	38	30	31	42	28	48	11 (2)
大網東小学校	259 (7)	50	36	31	45	54	43	12 (2)
増穂北小学校	212 (6)	31	35	30	31	42	33	10 (2)
季美の森小学校	116 (2)	15	16	16	21	23	25	8 (2)

()内は特別支援学級数・児童数

■ 中学校別生徒数

(単位：人 令和3年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	学 級 数
総 数	1,134 (25)	369	377	388	42 (7)
大網中学校	766 (16)	257	256	253	24 (3)
白里中学校	138 (6)	42	49	47	8 (2)
増穂中学校	230 (3)	70	72	88	10 (2)

()内は特別支援学級数・生徒数

3 令和3年度の大網白里市教育委員会の取り組み

3-1 令和3年度大網白里市教育基本方針

令和3年度大網白里市教育基本方針

学校教育における、重点的な基本方針

教育大綱 ○心身ともに健康で、創造性に富んだ子どもたちの育成

教育基本方針

- コロナ禍の中での幼稚園教育・学校教育の在り方【幼・小・中】
・コロナ禍の中での安全・安心な生活、行事等【幼】
・コロナ禍の中での安全・安心な生活、学習指導、学校行事等【小・中】
- GIGAスクール構想の実現に向けた取組の推進 【小・中】
・一人一台端末活用に向けた教職員研修の充実
- 「働き方改革」を推進し、持続可能な学校教育を確立 【小・中】
・教職員が心も体も健康な状態で、子どもたちと向き合える時間の確保
・県目標を目指し、過労死ラインを超えない働き方を実現

生涯学習における、重点的な基本方針

教育大綱 ○生涯(人生100年)を通じた学習活動の推進

教育基本方針

- コロナ禍の中での生涯学習の在り方
・学習機会の充実
- 生涯学習環境の充実
・関連施設の整備
・施設管理運営体制の改善
- 郷土文化・芸能の保存と継承
・郷土文化の情報提供と公開
・デジタル博物館の充実

令和3年度大網白里市教育基本方針【解説】

学校教育における、重点的な基本方針

1 コロナ禍の中での幼稚園教育・学校教育の在り方【幼・小・中】

【幼稚園】

◎コロナ禍の中での安全・安心な生活・行事等をとoshi、以下に取り組む。

1. 「生きる力」の育成
2. 子どもの発達に応じた幼稚園教育の推進
3. 地域とともに歩む幼稚園づくりの推進

【小・中学校】

◎コロナ禍の中での安全・安心な生活、学習指導、学校行事等をとoshi、以下に取り組む。

1. 「生きる力」の育成
2. 子どもの発達に応じた学校教育の推進
3. 地域とともに歩む学校づくりの推進

2 GIGAスクール構想の実現に向けた、取組の推進【小・中】

◎校内研修、校外研修の充実により、一人一台端末を使った授業のスキルアップを図る。

3 「働き方改革」を推進し、持続可能な学校教育を確立【小・中】

◎教職員が心も体も健康な状態で、子どもたちと向き合うことができるよう、千葉県が目標に掲げる「在校等時間」を目指す。過労死ラインを超えない働き方の実現を目指す。

- ・事務的な仕事を減らし、子どもと向き合う時間を増やす（多忙感軽減）
- ・校務支援システムのさらなる活用で、事務量を軽減
- ・行事等の見直しにより、業務量を削減
- ・教育力量の向上、職員連携等で、教育の質は落とさず、業務にかかる時間を軽減

○「生きる力」とは、

・「変化の激しい社会を担う子どもたちに必要な力は、基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」であり、

・「自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性」であり、

・「たくましく生きるための健康や体力」であります。

○「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を支えるのが、「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養という「資質・能力の3つの柱」というのが新しい学習指導要領の考え方です。

○各学校では、学校教育全体並びに各教科等における指導等において「資質・能力の3つの柱」のバランスある育成を通して、児童生徒一人一人の「生きる力」の育成に努めることが求められます。

【学習指導要領より】

生涯学習における、重点的な基本方針

1 コロナ禍の中での生涯学習の在り方

【学習機会の充実】

- ◎コロナ禍の中、感染状況に応じた開催方法を検討し、安全を最優先した取組を実施する。
 - ・令和3年度に話題となっていることをテーマにした市民公開講座を開催する。
 - ・各種スポーツ教室を開催する。
 - ・公民館事業として各種講座を開催する。
 - ・図書室に親しみが持てるような おはなし会、映画会、歴史講座を開催する。

2 生涯学習環境の充実

【関連施設の整備】

- ◎社会教育施設、社会体育施設の計画的な改修及び維持管理に努める。
 - ・施設ごとに長期改修計画を策定し、計画的に施設の改修を進める。
- ◎施設管理運営体制の改善を図る。
 - ・社会体育施設において、指定管理の導入を検討する。

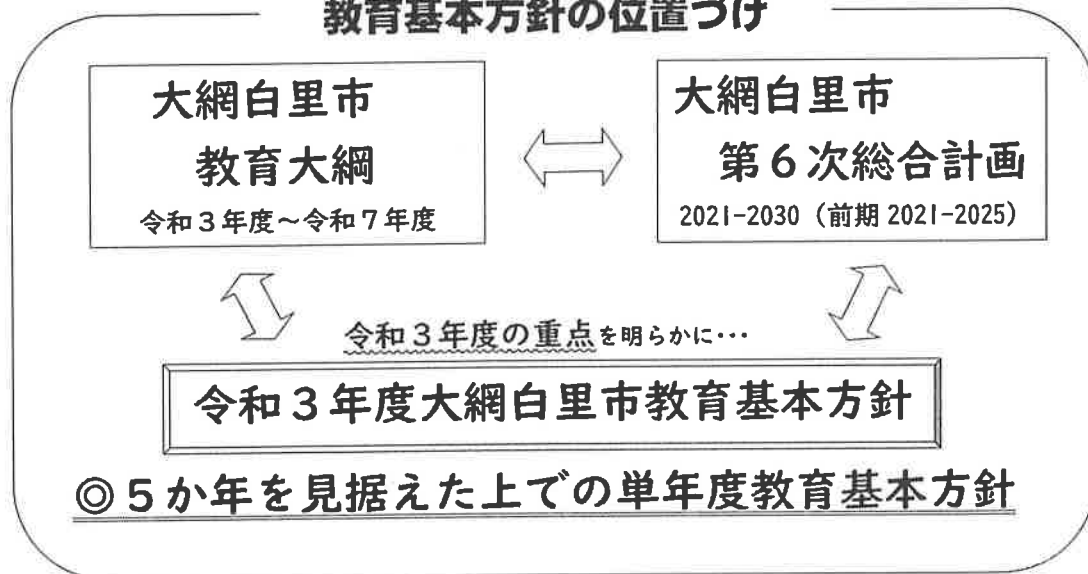
3 郷土文化・芸能の保存と継承

【郷土文化の情報提供と公開】

- ◎市で所蔵している郷土資料や文化財などを活用する。
 - ・デジタル博物館と連携した特別企画展を、シンポジウムと同時開催する。
- ◎デジタル博物館の内容の充実を図る。
 - ・デジタル博物館の新規コンテンツとして、郷土芸能関係資料である「永田旭連の獅子舞」の動画作成、また、県指定文化財である「宮谷県庁跡」、市指定文化財である「永田村郷五人組帳」等に関する古文書や写真等について有識者と調査し、デジタル博物館に追加する。

令和3年度大網白里市教育基本方針について

教育基本方針の位置づけ



「大網白里市教育大綱 令和3年度～令和7年度」より抜粋

- 心身ともに健康で、創造性に富んだ子どもたちの育成
- 生涯(人生100年)を通じた学習活動の推進

達成への6つの柱

1. 「生きる力」の育成
2. 子どもの発達に応じた学校教育の推進
3. 地域とともに歩む学校づくりの推進
4. 豊かな学びを支える生涯学習の推進
5. 健康・体力づくりをめざしたスポーツ活動の推進
6. 未来につなげる地域文化・芸術の振興と発展

3-2 令和3年度における主な事務事業の成果

本市教育委員会において、令和3年度に実施した事務事業のうち、重点事業に位置づけたものや特色的な事業などについて、その内容や成果について説明します。

※【 】は令和3年度教育基本方針、★印は令和3年度の本市重点事業を示す。

(管理課)

○教育相談事業

★全中学校に、子どもと親の相談員を配置しております。年々増加している相談者の心の寄りどころとして定着しています。いじめ、長欠対策、生徒指導の研修会を年3回実施し、事例をもとに小・中学校の連携を図り、切れ目のない教育相談にも取り組んでおります。また、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート調査であるQ U検査を市内中学校3校で年2回実施しました。月1回程度の学校生活アンケートも実施しています。状況を把握し、早期に対応することで、児童生徒が健やかに成長できる環境作りを進めていきます。

○G I G Aスクール推進事業【G I G Aスクール構想の実現に向けた取組の推進】

★各校にI C T推進リーダーを設置し、リーダーを対象としたI C T活用能力向上のための研修を実施することで、各学校のI C T活用能力の底上げを行うことができました。研修後は、I C Tをより積極的に取入れた授業が各学校で展開され、子どもの資質・能力の育成に寄与しました。

○小・中学校施設整備事業

各小・中学校の施設の改修工事等を実施し、教育環境の整備を図っています。令和3年度は、衛生環境の改善、新型コロナウイルス感染症のリスク軽減を図るため、小・中学校の体育館のトイレの洋式化を実施しました。

(生涯学習課)

○非核平和事業【コロナ禍の中での生涯学習の在り方】

原爆被爆と戦時下の郷土資料展を8月6日(金)から8日(日)までの3日間、保健文化センター3階で開催しました。新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)防止の対策を講じながらの開催となりましたが、チラシをカラーにするなど、周知を工夫した結果、昨年度より来場者は66名増加し、3日間で延べ287人でした。また、小学生を対象として「平和の尊さ」を学びながら、ピースキャンドルをつくるイベントを実施しました。感染症の感染拡大防止の観点から、昨年同様、事前に自宅で家族の方と一緒にピースキャンドルを作ってい

ただ方法としました。昨年度より25名多く、小学1年生から6年生80名の児童が参加し、資料展会場に作成したピースキャンドルを展示いたしました。

○子ども読書活動推進計画策定事業

子どもを取り巻く読書環境の変化・状況等に対応し、本市における子どもの読書活動を推進するために「大網白里市子ども読書活動推進計画（第3次）」に基づき、子ども達の読書活動の支援を行って参ります。

○放課後子ども教室推進事業

★子どもたちの安全・安心な居場所づくりとして、学習活動や文化交流活動を行う放課後子ども教室推進事業については、令和3年4月から市内全7小学校区で週2回実施予定でありましたが、感染症による緊急事態宣言発出及び千葉県まん延防止等重点措置期間となったため、9月・2～3月に事業実施ができなかったものの、年間平均42.7日の実施となりました。

○デジタル博物館公開事業【郷土文化・芸能の保存と継承】

★地方創生臨時交付金を活用し、市指定文化財の稲荷社を解体・調査をして、その成果をデジタル博物館に公開しました。

図書館振興財団の提案型助成金（R2～R3）を活用し、デジタル博物館に千葉県指定史跡の宮谷県庁跡関連、市指定文化財の永田旭連の獅子舞・山辺郡永田村郷五人組帳関連の新規コンテンツを公開しました。

○スポーツ施設の機能整備【生涯学習環境の充実】

利用者が安全、かつ安心して利用できるよう、大網白里アリーナを含む社会体育施設の適正な維持管理に努めています。令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、社会体育施設の臨時休館・休場及び施設使用時間（閉館時間）の変更等を行いました。

○生涯スポーツ普及事業 } 【コロナ禍の中での生涯学習の在り方】
○競技スポーツ振興事業 }

★生涯スポーツ普及事業として、例年、市民スポーツ大会や新春マラソン大会を実施しておりますが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民スポーツ大会は一部の競技を開催し、新春マラソン大会は中止としました。また、スポーツ教室については、受講回数を縮小し、事業を開催しました。スポーツ協会をはじめとした各団体との協働による事業についても、山武郡市民体育大会は開催途中で中止となり、山武郡市民駅伝競走大会も中止となりました。

3-3 各課等における取り組み及び成果等

■ 管理課 総務班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
教育委員会事務費	<p>教育長交際費の資金前渡による支出及び管理を行います。</p> <p>教育委員に係る各協議会及び研修会の連絡調整を行います。</p> <p>定例教育委員会開催の日程調整、資料作成を行います。</p>	11	7	2	B	<p>教育長交際費は、教育行政上必要なものを精査し、支出しました。</p> <p>また、教育委員が出席予定であった会議は、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、書面決議となり、負担金の支出は発生しませんでした。</p> <p>今後も教育長交際費については、精査のうえ支出するとともに、教育委員の出席する会議・研修の連絡調整等についても、遅滞なく行います。</p>

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
教育委員会運営費	教育委員や各委員会委員等に報酬の支払いを行います。 山武郡市広域行政組合等への負担金の支出を行います。	14,088	14,437	2	B	規定に基づき、教育委員をはじめとする各委員会委員へ報酬等を支出しました。 各団体への負担金についても、遅滞なく支出しました。
教育委員会事務局運営費	教育委員会管理課の事務全般の運営を行います。 教育委員会事務局の事務用消耗品の購入や被服貸与、公用車の管理等を行います。 安全で快適な教育施設を提供できるように現状を把握し、教育環境の整備を図ります。 国・県等からの調査依頼に基づき調査・報告を行います。 会計年度任用職員等の任用・管理を行います。	688	673	2	B	消耗品等の購入は節約に努め、必要最小限に抑えました。また、出張旅費についても、公用車を利用し、支出を抑えました。 今後也十分に必要な性を吟味して執行してまいります。
小学校管理備品購入費	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各小学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	2,377	2,443	2	B	学習環境の整備に必要な備品を購入しました。 今後、老朽化の進んだ備品等については、学校と事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
小学校管理費	小学校の施設・設備の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。	84,994	82,175 (国庫支出金 932)	2	B	学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も、児童の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。
小学校遠距離通学対策費	遠距離通学児童の送迎バスの運行補助を行います。	2,412	1,986	2	B	大網小学校スクールバスに係る運営協議会への補助、車両の点検・修理等を行いました。 児童等の安全確保を図るため施設内外の改修を行いました。また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。
小学校施設整備事業	小学校7校の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	46,515	137,949 (国庫支出金 14,318)	2	B	衛生環境の改善、新型コロナウイルス感染症のリスク軽減を図ることを目的に、令和3年度に小・中学校における体育館のトイレの洋式化について改修を終えました。

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
小学校給食事業 (給食費補助金を除く)	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	129,306	122,976	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 平成19年度から全小学校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
小学校給食施設整備事業	各小学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境改善を図ります。	1,265	189	2	B	安全で衛生的な給食調理環境を確保するため、施設内外の改修を行いました。
小学校給食施設整備事業 (事故繰越)	各小学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境改善を図ります。	2,618	0	2	F	令和2年度から継続している小学校の給食調理室内の手洗器改修工事を実施し、令和3年度に完了しました。
中学校管理備品購入事業	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各中学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	1,552	820	2	B	学習環境の整備に必要な備品を購入しました。 今後、老朽化の進んだ備品等については、学校を事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中学校管理事務	中学校の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。	58,273	57,824 (国庫支出金 302)	2	B	学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も、生徒の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。
中学校遠距離通学対策事業	自転車通学の生徒の安全対策を行います。	328	312	2	B	自転車通学の安全対策のためのヘルメット購入補助を行いました。 生徒等の安全確保を図るため施設内外の改修を行いました。また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。 衛生環境の改善、新型コロナウイルス感染症のリスク軽減を図ることを目的に、令和3年度に小・中学校における体育館のトイレの洋式化について改修を終えました。
中学校施設整備事業	中学校の施設の改修工事等を行います、教育環境の整備を図ります。	14,927	125,162 (国庫支出金 21,138)	2	B	

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中学校給食事業 (給食費補助金を除く)	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	62,093	40,524	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 令和3年度から全中学校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
中学校給食施設整備事業 (事故繰越)	各中学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境整備を図ります。	836	0	2	F	令和2年度から継続している小学校の給食調理室内の手洗器改修工事を実施し、令和3年度に完了しました
幼稚園施設整備事業	幼稚園の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	233	396	2	B	各幼稚園の園舎内外の改修・補修工事を行い、園児等の安全確保を図りました。
幼稚園管理事務	幼稚園の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、幼稚園医等への報酬の支出を行います。	50,098	40,827 (国庫支出金 180)	2	B	幼稚園医への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な幼稚園運営のため、消耗品の購入・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も園児の保育環境を維持するため、適切に業務を遂行してまいります。
幼稚園備品購入事務	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各幼稚園の維持・運営に	514	402	2	B	保育環境の整備に必要な図書備品を購入しました。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
	必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。					今後も幼稚園と事前協議のうえ優先順位を付けて購入してまいります。
幼稚園緊急環境整備事務	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う消耗品や物品の購入等を行います。	999 (県補助金 496)	3,629 (県補助金 3,625)	2	F	消耗品として、消毒液やハンドソープなど、消毒用品や飛沫感染防止用品を購入し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めました。
文教施設災害復旧	暴風、地震、その他異常な現象により生ずる災害を被った文教施設の復旧を行います。	0	3,586 (国庫支出金 670)	2	B	令和元年に発生した台風15号をはじめとする風雨災害による建物の破損、倒木、工作物の倒壊などの被害を受けた施設の復旧工事は、令和2年度に完了しました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す						

主要な施設整備事業等一覧（令和3年度）

事業名	工事名称等	請負額(円)
幼稚園 施設整備	大網幼稚園遊戯室ガラス交換工事	223,135
小学校 施設整備	市立小・中学校屋内運動場衛生環境整備工事	9,112,448
	小学校給食室手洗器改修工事	2,618,000
	市立小学校消防用設備改修工事	978,274
	増穂小学校給水ポンプ更新工事	2,002,000
	増穂小学校ガス検知器更新工事	1,628,000
	増穂小学校ダムウェーター改修工事	1,265,000
	増穂小学校雨水管改修工事	880,000
	増穂小学校湧出ガスブローワー更新工事	808,500
	増穂小学校高圧気中負荷開閉器更新工事	563,200
	増穂小学校汚水ポンプ交換工事	319,000
	増穂小学校薬注ポンプ設置工事	305,800
	増穂小学校ポンプ室給水配管修繕工事	255,200
	白里小学校便所和洋改修工事	561,000
	白里小学校6連ブランコ吊席交換工事	412,500
	大網東小学校浄化槽調整ブローワー交換工事	646,800
	増穂北小学校電話設備更新工事	935,000
季美の森小学校屋内運動場屋上防水改修工事	870,320	
中学校 施設整備	市立小・中学校屋内運動場衛生環境整備工事	10,697,452
	中学校給食室手洗器改修工事	836,000
	市立中学校消防用設備改修工事	670,230
	大網中学校屋外便所改修工事	290,400
	白里中学校校長室空調機取替工事	660,935
	白里中学校防火シャッター改修工事	235,290
	白里中学校浄化槽ブローワー改修工事	198,000

■ 管理課 学校教育室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
小中学校 ICT 推進事業	各小中学校の情報教育で利用しているインターネット接続について、市独自でサーバーやセキュリティ対策機器を整備します。	28,818	30,967	2	B	<p>市教育委員会及び市立小中学校に設置されたインターネット接続に係るネットワーク機器等により構成される小中学校ネットワーク網及び校務用サーバ等を管理運用しました。</p> <p>また、平成30年4月より校務支援システムの本格運用を開始し、校務の一層の情報化及び教員の負担軽減を図っております。</p> <p>今後も、機器の維持等を行い、継続して情報セキュリティを確保しながら、情報化による校務の効率化や効果的な情報教育が各校で引き続き展開できるよう努めてまいります。また、最新の情報機器の動向を見極めつつ、現状の学校環境における最適なシステムの調査研究に取り組んでまいります。</p>

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
GIGA スクール 推進事業	児童生徒用1人1台端末及び校内情報ネットワークを活用し、児童生徒への効率的・効果的な授業展開を図る。	3,157 (国庫支出金 420)	341,858 (国庫支出金 340,214)	2	B	GIGAスクール構想の推進を図るため、令和3年度から本格運用を開始しました。本格運用の開始にあたり、校内情報通信ネットワークの維持管理を行うとともに、プリンタのトナー等を購入し、環境の整備も行いました。また、国庫補助事業を活用し、書画カメラの購入や委託によるGIGAスクールサポーターの配置も行いました。 今後も引き続き、導入した機器を有効に活用できるように、取組を継続してまいります。
小学校保健特別対策事業 (繰越明許)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校の臨時休業後の再開に際して、感染症対策及び学習保障をするための物品の購入等を行う。	6,799 (国庫支出金 3,399)	17,050 (国庫支出金 16,918)	2	F	消耗品として、消毒液や掃除用具、教材等を購入し、また、消毒液用のスタンドやテレビ等の備品を購入しました。
小学校総合学習事業	総合的な学習の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。	1,210	1,210	2	B	自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。 今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
小学校教材備 品購入事業	小学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。	1,128	1,874 (国庫支出金 383)	2	B	新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ、継続して整備してまいります。 なお、令和3年度は、廃棄が必要となった試薬（理科薬品）の廃棄を実施しました。
小学校教育振 興事業	小学校における消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行います。	9,111	10,741	2	B	消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。
小学校情報教 育推進事業	コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、小学校の情報教育機器を整備します。	0	7,085	2	F	各小中学校に整備したコンピュータ教室内の情報教育機器賃借及び保守や消耗品の購入は、令和2年度で完了しました。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価 有効性	価値 方向性	成果・課題・今後の対応等
<p>小学校特別支援教育事業</p>	<p>特別支援教育を充実させるために、各小学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。</p>	<p>36,243</p>	<p>30,998 (国庫支出金459)</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>特別支援学級に在籍する児童の45名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。</p>
<p>小学校給食事業(給食費補助金)</p>	<p>市内に住所を有し(教育事務委託を含む)、市立小学校に在籍している児童の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。</p>	<p>10,727</p>	<p>29,850 (国庫支出金21,951)</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>1,992名の児童に対し、ひと月あたり500円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。</p>

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
外国語教育推進事業	ネイティブの英語にふれさせるため、外国語指導助手（ALT）を各小中学校に配置します。	18,721	15,548	2	B	JETプログラムによる外国人青年2名に、民間事業者からの派遣2名を加えた4名を英語指導助手（ALT）として各小中学校の英会話指導にあて、国際社会を生きて自覚と責任感を育成し、英会話を含めたコミュニケーション能力の向上を図りました。 引き続き、小学校や中学校の英語教育が充実するように継続して取り組んでまいります。
中学校保健特別対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校の臨時休業後の再開に際して、感染症対策及び学習を保障するための物品の購入等を行った。	309 (国庫支出金 309)	9,610 (国庫支出金 9,561)	2	D	年度当初に計画していた修学旅行について、新型コロナウイルスの蔓延に伴い、中止となることで発生したキャンセル料を、保護者に代わり、地方創生臨時交付金を活用し、全額を補助しました。
中学校保健特別対策事業 (繰越明許)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校の臨時休業後の再開に際して、感染症対策及び学習を保障するための物品の購入等を行った。	3,157 (国庫支出金 1,599)	9,610 (国庫支出金 9,561)	2	F	消耗品として、消毒液や掃除用具、教材等を購入し、また、消毒液用のスタンドやテレビ等の備品を購入しました。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
心の教室相談事業	不登校や心因性の問題を抱える生徒の学校復帰に向け、支援の充実を図ります。	1,496	1,361	2	B	3名の「子どもと親の相談員」を各中学校へ1名ずつ配置しています。令和3年度の相談件数は、延べ1,405件となり、生徒にとって自分の悩みを相談できる身近な大人として、大切な役割を果たしています。また、相談の中には保護者や教職員の相談もあり、今後も事業を継続していき、生徒が落ち着いた雰囲気の中で、学校生活が送れるようにしてまいります。
中学校総合学習事業	総合的な学習の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。	649	550	2	B	自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組み姿勢が身につきました。今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。
中学校教材備品購入事業	中学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。	2,209 (国庫支出金 558)	1,256 (国庫支出金 78)	2	B	新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ継続して整備してまいります。 なお、令和3年度は、廃棄が必要となった試験薬(理科薬品)の廃棄を実施しました。
中学校教育振興事業	中学校における消耗品や体験学習用の材料の整備、体験学習や校外活動の助成を行います。	10,453	16,424	2	B	消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中学校就学援助事業	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に就学援助費を支給します。	12,157 (国庫支出金 21)	8,876	2	B	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者(要保護児童：1名、準要保護児童：131名)に対して、学用品費、学校給食費等の援助を行いました。
中学校特別支援教育事業	特別支援教育を充実させるために、中学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。	3,013 (国庫支出金 431)	2,539 (国庫支出金 335)	2	B	特別支援学級に在籍する生徒の保護者19名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、学校給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。
中学校給食事業(給食費補助金)	市内に住所を有し(教育事務委託を含む)、市立中学校に在籍している生徒の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。	6,400	17,768 (国庫支出金 13,024)	2	B	998名の生徒に対し、ひと月あたり600円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
子育てのための施設等利用給付事業	令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化で、新制度に移行していない私立幼稚園（私学助成を受けている幼稚園）等を利用する保護者に対し、施設等利用給付費を法定代理受領により施設に対し給付します。 また、補足給付事業（副食費相当額の給付）を実施（償還払い）し、低所得世帯や多子世帯に対する支援を行います。	60,233 (国庫支出金 30,305 県支出金 15,175)	55,501 (国庫支出金 27,124 県支出金 13,652)	2	B	<p>◎子育てのための施設等利用給付費 認定子ども数 190名 (延人数2,285名) 給付額 58,703,630円 (一人あたり 約25,690円/月) 対象施設 5園(市内1園、市外4園)</p> <p>◎実費徴収に係る補足給付費 給付対象認定子ども数 22名 給付額 663,082円 (一人あたり 約2,511円/月)</p> <p>◎国・県返還金 合計 866,338円</p> <p>対象施設を利用する子どもに係る保育料と入園料について、各施設が代理受領し、施設が代理受領する形で給付を行うことで、保護者の負担軽減を図っています。</p> <p>また、これらの施設を利用する低所得世帯又は多子世帯に対し、補足給付事業を実施することで、経済的な支援を行うことができました。</p>
事業の有効性・改善の方向性	事業の有効性・改善の方向性	1=期待以下の成果 2=期待どおりの成果 3=期待以上の成果	4=期待以上の成果 5=期待以上の成果			

() 書きは歳入を示す

■生涯学習課 生涯学習班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事業事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
家庭教育関係事業	市内の各幼稚園、小中学校の家庭教育学級への補助及び支援を行い、同じ世代の子をもつ親同士が、子育てに関する悩みや課題を共有し、解決に向けて学習します。また、幼・小・中それぞれの部会を持ち、お互いの交流を図り、合同研修を行います。	851	646	2	B	<p>各園、学校の家庭教育学級の研修会などの補助や必要に応じて家庭教育指導員を派遣するなどの支援を予定しておりますが、感染症の影響により14学級中、13学級が規模を縮小して活動しました。</p> <p>このようなか、各小学校で行っている就学時健診時に「就学時の心構え」の講師として家庭教育指導員が出向いたり、家庭教育学級だよりとして「かがやき」を年5回作成し、家庭教育の充実と子育て世代の方々への支援を行いました。</p> <p>また、合同研修会として、第57次南極地域観測隊の調理隊員 綿貫淳子氏を招き、「南極ではたらく かあちゃん調理隊員になる」と題して講演会を実施しました。コロナ禍での開催でしたが、43名の参加者がありました。</p>

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
青少年健全育成 活動事業	青少年の健全育成を目的として、市の青少年相談員連絡協議会と連携し、次世代を担う青少年の育成活動を実施します。	255 (県補助金 150)	172 (県補助金 145)	2	B	感染症の影響により、事業計画にある潮干狩り大会やパトロール、視察見学ツアー等が中止となったものの、「新春書初め大会」では、事前で作成する方法で開催し、137人(昨年度140人)の応募がありました。 また、青少年のつどい山武地区大会として、例年実施しているウォークラリー大会も中止となり、その代替事業として、市内小中学校を対象とした「フォトコンテスト」を実施しました。 子どもたちが撮影した山武地区のイチ押しスポットの写真を集め、コンテストを行いました。
放課後子ども教 室推進事業	小学生を対象に、小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、学習活動やスポーツ、文化活動等の子どものための交流活動を実施します。	5,094 (県補助金 2,935) (負担金 450)	4,399 (県補助金 2,584) (負担金 483)	1	B	感染症による緊急事態宣言発出及びまん延防止等重点措置期間の影響により、9月・2～3月は休室となったものの全7小学校区で平均42.7日間の実施となりました。 また、放課後子どもプラン運営委員会においては、放課後子ども教室及び学童保育の運営等に係る現状報告と問題点の改善等について話し合いました。 全小学校開催日数：299日(昨年度：211日) 延べ参加人数：5,875人(昨年度：4,517人)

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
ジュニアリーダー育成事業	子ども会活動などをリードし、子どもと大人（育成者）をつなぐパイプ役であるジュニアリーダーを育成します。	229	235	2	B	ジュニア・リーダー養成講座として、子ども会活動や地域貢献活動、野外活動など年4回予定しておりますが、感染症の影響により、年3回実施しました。 今後も、参加者の増加及びジュニア・リーダークラブへの所属拡大に努めてまいります。 また、子ども会育成協議会活動の支援及び補助金を支給しております。 昨年度養成講座参加者：7人
成人式開催事業	新成人の代表とともに「成人式」を開催し、まちづくり活動への参画の契機とします。	790 （地方創生 臨時交付金 473）	755 （コロナ臨 時交付金 423）	2	B	感染症の感染対策を行い、令和4年1月9日（日）に大網白里アリーナで開催されました。 感染対策として、参加者は新成人のみとし、成人式実行委員の進行により市長、来賓、恩師等によるメッセージ及び誓いの言葉など、成人式の模様をオンライン（YouTube）で動画配信しました。 また、入口を3か所に設置することで、密を避けて入場できるようにし、手指消毒の徹底を呼びかけました。 新成人対象者：458人（昨年度481人） 出席者：338人（昨年度出席申込者337人）

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
非核平和事業	次代を担う子どもたちや多くの住民に戦争の悲惨さや平和の尊さについて再認識を促します。 「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」を住民有志と協働で行います。	35	60	2	B	原爆被爆と戦時下の郷土資料展は、感染防止対策を講じながら8月6日（金）から8日（日）に保健文化センター3階ホールで、戦時下の本市に関する貴重な資料などの展示を行いました。 来場者：287人（昨年度221人） 小学生を対象としたピースキャンドル作成は、感染症対策の観点から、従来のワークショップは実施せず、昨年と同様に材料を配付して持参してもらいう形式で実施しました。 参加者：80人（昨年度55人）
社会教育事務	社会教育関係団体の育成のために必要な補助・支援を行い、団体の自主的な活動を促進します。	493	532 (コロナ臨時交付金20)	2	B	社会教育委員会を4回開催し、生涯学習課関連事業について、意見、助言等いただきました。 社会教育に関する各種事業を円滑に進めるための諸費用や各種社会教育団体に対して、補助金の交付や活動の支援を行いました。

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
青少年国際交流事業	将来を担う中学生を対象に、近隣に在住・在学する外国人と交流します。外国の歴史・風俗・文化に触れつつ、広い視野と豊かな国際感覚をもつ、国際化時代に対応する人材を育成します。	0	0	1	B	市内A.L.Tなどと共に、市内中学生が東金青年の家にて、1泊2日で宿泊研修を予定していましたが、感染症拡大における緊急事態宣言発出の影響により、中止となりました。 今後も参加者の拡大や事業の充実を図り、より深く外国語に触れられるための工夫をしながら進めてまいります。
国際交流関係事業	国際交流協会に補助金を交付し、県や他市町村の関係団体と連携・交流を図ります。	60	118	1	B	市国際交流協会と連携を図りながら、外国人住民等と交流を深める活動を行いました。 感染症の影響により、例年実施している城西国際大学留学生交流会や国際食文化交流会、グローバルカフェなど、人を集めるイベントが中止となりました。しかしながら、中央公民館特別講座「たのしい日本語教室」の講師派遣や協会が援助して実施している「日本語支援S・Mクラス」はオンライン授業等を取り入れながら実施しました。 今後も多文化共生の推進を図ってまいります。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
文化振興事業	文化財の保護や文化芸能活動、芸術団体の育成を通じて、住民の地域文化に対する理解や愛着・関心を高めるとともに、文化芸術振興推進活動の育成に努めます。	14,326 (地方創生 臨時交付金 4,940、 助成金 6,820)	3,597 (助成金 1,477)	2	B	文化財審議会を2回開催しました。市内の文化財の活用や、市指定文化財等について検証・検討などを行いました。 感染症の影響により郷土芸能発表会及び産業文化祭文化の部は中止となりました。 デジタル博物館公開事業については、図書館振興財団の助成金を活用し、コンテンツを追加しました。また、シンポジウムを活用し、シンポジウムをハイブリッド形式で開催し、92名の参加がありました。 地方創生臨時交付金を活用し、市指定文化財の稲荷社を解体・調査をして、その成果をデジタル博物館に成果を公開しました。
生涯学習推進事業	生涯学習推進大会を開催し、生涯学習の普及啓発に努めます。	0	0	2	B	令和2年度より、生涯学習推進大会は隔年(偶数年度)開催とし、今回の開催は令和4年度となります。社会教育功労者表彰及び記念講演を予定しております。

事業事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
市民公開講座事業	市民の生涯学習のきっかけ作りとして、その年に話題となっている内容をテーマとし、公開講座を行います。	300	0	2	B	オリンピックをテーマとした公開講座を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集合形式での講座から、動画撮影をし、YouTubeで公開する形式に変更し、4本の動画を公開しました。 来年度はテーマを絞り、親子向けの公開講座を年1回実施してまいります。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す						

○各幼・小・中学校家庭教育学級開催事業

学 級 名	内 容	令和3度 回 数	令和2度 回 数
大網幼稚園	・グループトーク、合同研修会参加、園長講話 他	4回	0回
瑞穂幼稚園	・おたのしみ会手伝い、合同研修会参加	2回	1回
増穂幼稚園	・合同研修会参加	1回	0回
白里幼稚園	・合同研修会参加	1回	0回
大網小学校	・合同研修会参加	1回	0回
瑞穂小学校	・合同研修会参加	1回	0回
増穂小学校	・ますフェス参加、合同研修会参加	2回	1回
白里小学校	・合同研修会参加	1回	0回
大網東小学校	・合同研修会参加	1回	0回
増穂北小学校	・合同研修会参加	1回	0回
季美の森小学校	・実施なし	0回	0回
大網中学校	・合同研修会参加	1回	0回
白里中学校	・思春期講演会、合同研修会参加、認知症 サポート養成講座	3回	0回
増穂中学校	・合同研修会参加	1回	0回

○家庭教育学級合同研修会開催事業合同研修会（奇数年度開催）

「南極ではたらく かあちゃん調理隊員になる」

講師：元第57次南極地域観測隊調理隊員 綿貫 淳子 氏

○生涯学習推進大会（偶数年度開催）

実施なし

○市民公開講座事業

「世界で戦う心」

講師：元サッカー女子日本代表 宮間 あや 氏

※新型コロナウイルス感染症のまん延防止が発令されたことにより、動画を録画して、YouTubeで公開しました。

■生涯学習課 スポーツ振興室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和3年度決算額	令和2年度決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
生涯スポーツ普及事業(スポーツ大会等)	各スポーツ活動団体と連携を図り、市民スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及、スポーツの活動人口の拡大を進めます。	1,154	589	1	B	市民スポーツ大会においては例年、スポーツ協会主催のもと、開催しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して開催しました。 新春マラソン大会においては例年、スポーツ協会主催のもと、増穂北小学校を会場に開催しておりますでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。 今後は感染症や安全面に配慮し参加者数の拡大に努めてまいります。
生涯スポーツ普及事業(スポーツ教室等)	各スポーツ団体と連携を図り、市民スポーツ教室を開催します。継続してできるスポーツの普及に努めます。	585	799	2	B	柔道、剣道、卓球、弓道、スローエアロビックスの5教室を年間14回、バレーボールを年間12回、バドミントンを年間9回、かけっこ教室を3回実施しました。 申し込み人数 柔道22名、剣道38名、卓球50名、弓道26名、バレーボール28名、バドミントン22名、スローエアロビックス29名、かけっこ17名の参加がありました。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
競技スポーツ 振興事業	スポーツ協会等の運営強化により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場奨励や大会誘致の推進等、競技スポーツの振興を図ります。	2,737	491	1	B	山武郡市民体育大会（6～8月）、山武郡市民駅伝競走大会（2月）が例年開催されておりませんが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、山武郡市民体育大会は開催途中で中止となり、山武郡市民駅伝競走大会も中止となりました。 今後も、選手育成や団体競技への支援を継続し、スポーツ振興に努めてまいります。
スポーツ振興計画策定事業	スポーツ基本法第10条第1項に基づき、国のスポーツ基本計画を参照して、その地方の実情に即したスポーツ推進に関する計画を策定します。	0	186	2	F	令和2年度に第2次スポーツ推進計画を策定し、今後は本計画に基づき、市民・地域・スポーツ活動団体・学校等の関係機関と連携・協働して施策の展開を図ってまいります。
保健体育総務事務	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツの推進に関する事項を審議します。	0	111	2	B	令和2年度に第2次スポーツ推進計画を策定したため、令和3年度の実施はありません。

事務事業名	事業概要	令和3年度決算額	令和2年度決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
社会体育施設管理事業	住民の体力づくりや健康増進、精神的な安らぎを与える拠点にふさわしい運営と利用者サービスの向上を図ります。	62,556 (使用料 11,997)	60,077 (使用料 12,445)	2	B	大網白里アリーナ・野球場・柔剣道場・弓道場・白里地区スポーツセンター・テニスコート・運動広場・駒込広場・ゲートボール場・季美の森多目的広場・サッカー場の11施設を安心して利用できるよう維持管理に努めました。今後も、適正な社会体育施設の維持管理を図ってまいります。
社会体育施設整備事業	大網白里アリーナの経年劣化による補修工事を行います。	0	894	2	F	令和2年度はメインアリーナの木製床の補修工事を行うため事業を設けましたが、令和3年度は社会体育施設管理事業の中で修繕等を行っております。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す						

・市民スポーツ大会種目・参加者数（役員も含む） (単位：人)

種 目	対 象	参加者数
ソフトテニス	中学生・一般	0
バレーボール	一般	0
バスケットボール	一般	54
ミニバスケットボール	小学生	141
卓球	小・中・一般	155
バドミントン	小・中・一般	0
少年軟式野球	小学生	0
中学軟式野球	中学生	0
軟式野球	一般	342
柔道	小・中・一般	0
剣道	小・中・一般	0
ソフトボール	一般	56
クレー射撃	一般	19
アマチュアゴルフ	一般	0
弓道	一般	19
サッカー	一般	29
少年サッカー	小学生	99
テニス	一般	130
ゲートボール	一般	18
グラウンドゴルフ	一般	0
ペタンク	一般	45
合 計		1,107

・新春マラソン大会エントリー・参加者数

(単位：人)

種目	種目名	エントリー数	参加者数
1	中学生女子	43	0
2	中学生男子	77	0
3	40歳以上男子	10	0
4	高校女子・一般女子	5	0
5	50歳以上男子	8	0
6	65歳以上男子	6	0
7	高校・一般男子	20	0
8	小学1年女子	19	0
9	小学1年男子	41	0
10	小学2年女子	13	0
11	小学2年男子	22	0
12	小学3年女子	26	0
13	小学3年男子	21	0
14	小学4年女子	20	0
15	小学4年男子	27	0
16	小学5年女子	20	0
17	小学5年男子	22	0
18	小学6年女子	15	0
19	小学6年男子	24	0
合計		439	0

・スポーツ教室種目・申込人数

(単位：人)

種目	対象	申込人数
柔道	小・中学生	22
剣道(午前)	小・中学生	38
剣道(午後)	小・中学生	0
卓球	小学生以上	50
弓道	中学生以上	26
バレーボール	小・中学生	28
スローエアロビック	18歳以上	29
バドミントン	18歳以上	22
かけっこ	小学1～小学3年生	17
合計		232

・社会体育施設利用状況

(単位：人)

施設名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大網白里アリーナ	115,096	82,849	81,642
大網白里アリーナ トレーニング室	22,200	8,706	8,107
市営野球場	3,947	2,989	2,870
市営テニスコート	5,162	5,405	4,373
白里地区スポーツセンター	20,569	20,289	19,227
柔剣道場	7,914	9,846	7,023
駒込広場	7,067	11,934	3,930
運動広場	29,485	10,386	7,908
市営サッカー場	4,462	5,646	3,114
季美の森多目的広場	5,600	4,919	3,586
ゲートボール場	932	285	188
ペタンク場	1,923	1,810	1,572
弓道場	2,906	2,486	2,309
合計	227,263	167,550	145,849

※「大網白里アリーナ」の利用人数は、研修室・談話室・会議室・舞台・楽屋を含む。

・学校開放利用団体状況

学校	団体数	会員数
大網中学校	9	159
増穂中学校	9	260
白里中学校	6	156
季美の森小学校	8	376
大網小学校	13	473
大網東小学校	10	200
瑞穂小学校	12	344
増穂北小学校	10	196
増穂小学校	12	219
白里小学校	7	143
合計	96	2,526

■生涯学習課 図書室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事業事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
図書室資料等購入事業	市民に新たな知識や情報などを提供するため、新規図書の購入、買い替え等により資料の整備に努めます。	7,205	7,605	2	B	令和3年度は、新たな資料3,017冊を購入しました。(前年度比較242冊減少)現在、新聞8紙、雑誌61誌を購読しております。今後も住民からのリクエストに応じ、市図書室の収集方針に添う形で、購入を行っていきます。
図書施設維持管理事業	保健文化センターは昭和62年の完成以来、35年の期間が経過しており、建物の老朽化が進んでいるが、その中で適切な保守と可能な限りの修繕を行うことにより、利用者が快適に利用できる環境を構築します。	3,872 施設使用料 (48)	6,129 施設使用料 (72)	2	B	誘導灯、非常灯、階段灯交換及び冷却塔(屋上の空調設備)のファンベルト交換等の修繕を行います。今後も施設の適正な維持管理に努めます。 生涯学習・文化活動の拠点として、視聴覚室の貸出を行っています。令和3年度は23,652名の方の利用がありました。(前年度比較16,334名増加)

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
図書室主催事業	<p>図書の利用促進につながる講座の開催を実施します。</p> <p>おはなし会については、ボランティア団体の協力を得て、低コストでの運営を行います。</p> <p>歴史講座については、市民が地域の歴史を知る場所として、また図書の利用につながるような講座内容としていきます。</p>	17	38	2	B	<p>おはなし会は、ボランティアの協力で開催し、充実した事業となりました。</p> <p>歴史講座は、2回開催しました。(前年度2回)</p> <p>※感染症対策により本の講座は中止となりました。</p>
図書室施設整備事業	<p>保健文化センターの老朽化が進んでいる中、利用者が快適に利用し、また、安全に運用するため工事等を行います。</p>	1,700 (地方創生 臨時交付金 1,700)	—	2	F	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、保健文化センター内の手洗い自動水栓交換工事、トイレ照明LED化及び人感センサー設置工事を実施しました。</p> <p>利用者が安心して利用できる環境の整備に務めました。</p>

事業事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
図書室一般事務	業務遂行にかかる必要経費の管理を行います。 図書館システムの整備と適正な運用を行うことにより、利用者の利便性の向上と図書室の効率的な運用を図ります。	29,150 コピー使用料 (6)	25,487 コピー使用料 (5)	2	B	令和3年度においても令和2年度と同様に、感染症対策によりイベントの中止や臨時休室等の対応がありました。開館日数については、令和2年度と比べて2日間少ないものの入室者数については2,087名の増加がありました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す。						

・利用者人数一人一人（年度）（各年度3月31日現在）（単位：人）

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
貸出者数	51,336	51,516	48,770	33,347	34,625
大網図書室	30,490	30,165	28,946	18,996	19,156
中部分室	12,763	13,069	11,792	7,869	8,549
白里分室	5,289	5,200	4,779	3,390	3,315
Web※1	2,794	3,082	3,253	3,092	3,604
郵送貸出※3	-	-	-	-	1
1日平均	185	187	179	138	143
開館日数※2	278	276	272	241	241

※1 平成24年1月から開始したWeb（ホームページ）による貸出期間の延長手続き数です。

※2 平成21年度から大網図書室のみ祝日（4月・5月・11月）開室をしているので、開室日は3室の平均日数としています。

※3 令和3年度から郵送貸出サービスを開始

・貸出冊数（各年度3月31日現在）（単位：冊）

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
貸出冊数	174,884	176,560	161,308	116,384	121,736
1日平均	629	640	593	482	505
開館日数※	278	276	272	241	241

※ 平成21年度から大網図書室のみ祝日（4月・5月・11月）開室をしているので、開室日は3室の平均日数としています。

○図書室資料等購入事務

・館別蔵書数（各年度3月31日現在）（単位：冊）

分類	29年度	30年度	元年度	2年度	蔵書数	3年度	
						うち新規購入	うち新規寄贈等
大網	82,829	84,992	86,445	87,060	86,886	1,328	92
中部分室	41,769	42,155	42,545	42,406	42,748	987	25
白里分室	26,657	27,041	27,418	27,584	27,736	702	24
合計	151,255	154,188	156,408	157,050	157,370	3,017	141

○図書室主催事業事務(一般住民対象)

事業名	内 容	対 象	回 数	期 日
歴史講座	郷土の歴史を学ぶための講座を開催しました。	一 般	2回 54人	12月
本の講座	図書室に親しんでもらうため、小学生を対象に「雪の結晶をつくろう！」のミニ講座を開催しました。	小学生	1回 6人	11月
おはなし会 (大網図書室)	大網白里市図書室で、職員・ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	27回 132人	毎週土曜日 (9月～3月)
おはなし会 (中部分室)	中部分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	17回 44人	毎週水曜日 (9月～3月)
おはなし会 (白里分室)	白里分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	28回 242人	毎週木曜日 (9月～3月)
雑誌リサイクル市	除籍雑誌を利用者に配布しました。	一 般	1日 50人	11月

○図書室施設維持管理事務

・視聴覚室(ホール)利用状況

単位：人

令和3年度	公 用	サークル	自治会	その他	合 計
利用者数	23,088	35	0	529	23,652

■生涯学習課 中央公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中央公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として、公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（料理・太極拳・茶道（裏千家）・書道・水彩画・詩吟・俳句・着付・イラスト）各18回/年</p> <p>特別講座、たのしい日本語教室、小学生勾玉づくり体験講座、冬休みに「冬休み子ども書道教室」を開催しました。</p> <p>60歳以上の方を対象としたコスモス教室は、新型コロナウイルスの影響を考慮して開催回数を削減しました。</p> <p>主催教室の受講者がやや減少傾向にあることから、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p>	732	1,025	2	B	<p>主催事業（定期講座）9教室を開催しました。</p> <p>また、特別講座として、たのしい日本語教室を開催しました。</p> <p>子ども向け特別講座は、夏休みに「小学生勾玉づくり体験講座」、冬休みに「冬休み子ども書道教室」を開催しました。</p> <p>60歳以上の方を対象としたコスモス教室は、新型コロナウイルスの影響を考慮して開催回数を削減しました。</p> <p>主催教室の受講者がやや減少傾向にあることから、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p>

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中央公民館一般事務	公民館運営審議会の開催や、公民館の補助団体との連携など、公民館運営に必要な事務を行います。	5,014	4,472	2	B	公民館運営審議会を開催し、中央公民館・白里公民館・中部コミュニティセンターの事業の企画・運営の在り方について検討しました。また、補助団体である文化協会へ指導・助言を行いました。今後も、支援を続け、市民の文化活動への関心の高揚を図ってまいります。
中央公民館施設維持管理事務	中央公民館の施設維持管理契約及び機器借上等の業務を行います。	8,585 (施設使用料 759) (PC・機使用料 54)	8,009 (施設使用料 783) (PC・機使用料 63)	2	B	市民に安心・安全で気持ち良く利用していただくため、空調設備やエレベーター設備等施設の維持管理に必要な点検を行いました。今後も、適正な管理に努めてまいります。 また、衛生備品等の購入を行い、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めました。
中央公民館施設整備事業	中央公民館のトイレ手洗い水栓を自動水栓に交換する工事を行いました。	829 (コトバ臨時交付金 829)	0	2	F	手洗い水栓を非接触化することにより、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す						

・中央公民館利用状況

	年 度	令和2年度		令和3年度		前年比
		回数	人 数	回数	人 数	
中 央 公 民 館	利用件数	2,380		2,344		98.49%
	利用人数	30,810		30,455		98.85%
	昼間利用件数	2,145		2,178		101.54%
	夜間利用件数	235		166		70.64%
	開館日数	293		342		116.72%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	192	1,955	147	1,768	90.43%
	同好会	658	7,164	645	6,980	97.43%
	青少年	30	314	31	382	121.66%
	婦 人	0	0	1	8	皆増
	成 人	398	3,127	377	3,379	108.06%
	高 齢 者	6	71	0	0	皆減
	市役所	994	16,925	1,093	17,137	101.25%
	自治会	6	81	7	93	114.81%
その他	96	1,173	43	708	60.36%	
合 計	2,380	30,810	2,344	30,455	98.85%	

※小数第3位四捨五入

・中央公民館主催事業

(単位：人)

教 室 名	女	男	計
料 理	9	1	10
太極拳	22	8	30
茶 道 (裏千家)	11	0	11
書 道	13	6	19
水彩画	7	9	16
詩 吟	9	2	11
俳 句	9	3	12
着 付	12	0	12
ありのままイラスト	9	2	11
合 計	101	31	132

・コスモス教室

	開催日	行事内容	主な内容	場所
1	4月27日(火)	総会・開講式	総会及び開講式	中央公民館
2	4月27日(火)	第1回 運営委員会	今後の事業計画について	中央公民館
3	5月	5月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
4	6月	6月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
5	7月	7月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
6	8月	8月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
7	8月	第2回 運営委員会	新型コロナウイルスの影響により中止	
8	9月	9月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
9	10月	10月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
10	11月	11月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
11	12月8日(水)	12月研修会	出前講座「～DNAについて学ぼう～」	中央公民館
12	1月	1月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
13	2月	2月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
14	3月15日(火)	役員会	令和4年度事業計画他	中央公民館

■生涯学習課 白里公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
白里公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（絵手紙・書道・水彩画・英会話・カラオケ・ゆったりヨガ・あみもの）各18回/年</p> <p>特別講座（親子ハーバリウム体験教室1回/年・親子クラフトバンド体験教室2回/年）</p>	556	907	2	B	<p>主催事業（定期講座）7教室を年間18回予定し開催しました。</p> <p>特別講座は親子向けの体験教室を、夏休みに2講座、冬休みに1講座開催しました。</p> <p>今後も、住民のニーズに合った講座等を開催してまいります。</p>
白里公民館一般事務	<p>公民館運営に係わる消耗品費及び通信運搬費などを支出します。</p>	22	21	2	B	<p>日常的に節約に努めています。今後も経費の削減に努めてまいります。</p>

事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
白里公民館施設維持管理事務	白里公民館の光熱水費・施設修繕料及び火災保険等の事務を行います。 また、施設の維持管理の為に委託及び土地・機械借上料等の業務を行います。	4,060 施設使用料 (205) コピー機使用料 (24)	5,423 施設使用料 (201) コピー機使用料 (18)	2	B	光熱水費や委託料等の経費の削減に努めました。 修繕料は、自動ドアの修理、講義室及び会議室の破損したブラインドの交換、事務室空調機のメンテナンス修理等、施設の維持に必要な修繕を行いました。 また、白里公民館を地域活動の場として提供するため、電気保安管理業務、消防設備保守点検業務、空調機保守点検業務、警備業務、清掃業務、樹木管理業務、自動ドア保守点検業務、駐車場用土地借上業務を行いました。 今後も、利用者の利便性を考慮し適正な維持管理に努めてまいります。
事業の有効性	事業の方向性	事業の概要		事業の成果		事業の課題・今後の対応等
改善の方向性	A = 拡大 B = 継続 C = 統廃合 D = 縮小 E = 廃止・休止 F = 終了	() 書きは歳入を示す				

・白里公民館利用状況

	年 度	令和 2 年度		令和 3 年度		前年比
		回数	人 数	回数	人 数	
白 里 公 民 館	利用件数	550		438		79.64%
	利用人数	4,692		4,134		88.11%
	昼間利用件数	544		422		77.57%
	夜間利用件数	6		16		266.67%
	開館日数	295		294		99.66%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	162	1,380	102	1,186	85.94%
	同好会	194	1,727	172	1,535	88.88%
	青少年	3	32	18	283	884.38%
	婦 人	0	0	0	0	—%
	成 人	111	671	93	554	82.56%
	高 齢 者	0	0	0	0	—%
	市役所	80	882	52	563	63.83%
自治会	0	0	1	13	—%	
その他	0	0	0	0	—%	
合 計	550	4,692	438	4,134	88.11%	

※小数第3位四捨五入

・白里公民館主催事業

(単位：人)

教室名	女	男	計
絵手紙教室	15	1	16
書道教室	11	3	14
水彩画教室	6	5	11
英会話	10	4	14
カラオケ教室	12	7	19
ゆったりヨガ教室	24	1	25
あみもの教室	12	0	12
親子クラフトバンド体験講座	21	6	27
親子ハーバリウム体験講座	21	1	22
親子で楽しいクラフト体験	21	11	32

■生涯学習課 中部コミュニケーションセンター

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中部コミュニケーションセンター主催事業	生涯学習の一環として、定期講座を開催します。	154	144	2	B	定期講座料理教室、大人のおりがみ教室を開講しました。学習内容等の改善に努め、各種教室の利用拡大を図ります。
中部コミュニケーションセンター一般事務	施設貸出し等施設の使用に関する事業を行います。(会計年度任用職員給与等含む)	2,926	2,451	2	B	会計年度任用職員を適切に配置し、施設の貸出業務及び事務処理等を円滑に行いました。引き続き、業務が滞ることのないよう努めます。
中部コミュニケーションセンター施設維持管理	施設維持管理契約、光熱水費等の支払いの業務を行います。	5,087 (施設利用料 510) (コピー使用料 50) (公衆電話使用料1) (自動販売機 設置使用料 59)	5,506 (施設利用料 545) (コピー使用料 55) (公衆電話使用料1) (自動販売機 設置使用料 55)	2	B	消防用設備保守・空調機保守・自動ドア保守・エレベーター保守・警備・清掃・樹木管理等の委託契約に関する業務を行うことで施設の維持を図るとともに、消耗品費・光熱水費・通信運搬費等の節約に努めました。 また、築28年が経過し施設の老朽化が進んでいるため、引き続き利用者の利便と安全を考慮しながら適正な管理に努めます。

事務事業名	事業概要	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中部コミュニティーセンター施設改修事業	施設改修費で、消防用ホースの交換業務を行います。	97	0	2	F	屋内消防用設備点検の結果、消防用ホースが耐用年数を経過していたことから、交換を行いました。引き続き施設の継続的な利用が図られるよう適切な改修等を行ってまいります。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す						

・中部コミュニティセンター利用状況

	年 度	令和2年度		令和3年度		前年比	
	中部コミュニティセンター	利用件数	812		790		97.29%
利用人数		8,666		8,609		99.34%	
昼間利用件数		776		767		98.84%	
夜間利用件数		36		23		63.89%	
開館日数		293		212		72.35%	
		回数	人 数	回数	人 数	前年比	
主催教室		24	202	39	303	162.5%	150%
同好会		349	3,711	320	3,205	91.69%	86.36%
青少年		2	22	15	145	750%	659.09%
婦 人		6	62	15	159	250%	256.45%
成 人		289	2,414	227	1,842	78.55%	76.30%
高齢者		16	160	19	203	118.75%	126.88%
市役所		18	645	33	1,010	183.33%	156.59%
自治会		12	168	5	42	41.67%	25%
その他	96	1,282	117	1,700	121.88%	132.61%	
合 計	812	8,666	790	8,609	97.29%	99.34%	

※小数第3位四捨五入

・主催教室参加者数

(単位：人)

教室名	女	男	計
料理教室	116	0	116
大人のおりがみ教室	113	0	113
特別講座	女	男	計
子どもおりがみ教室 (全2回)	21	4	25
遊んで学ぼう英会話 (全2回)	8	10	18

※子どもおりがみ教室

小学1年生～小学6年生

※遊んで学ぼう子ども英会話

小学1年生～小学3年生

4 資 料

【 教育関係委員等 】

教育支援委員会

任期：2年 令和5年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	医 師
原 田 千鶴子	医 師
林 重 充	医 師
竹 内 久	学識経験者
金 坂 京 子	学識経験者
高 橋 和 雄	教育職員
吉 田 浩	教育職員
今 井 清 美	教育職員
畑 篤 志	教育職員
山 崎 和 代	教育職員

学 校 医

任期：2年 令和4年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	増穂北小学校、増穂幼稚園、白里幼稚園
鈴 木 文 夫	大網小学校、大網東小学校、大網中学校
氏 原 康 之	大網小学校、大網東小学校、増穂小学校
木 田 博 隆	瑞穂小学校、大網中学校
原 田 千鶴子	大網幼稚園
平 井 伸 治	大網小学校、季美の森小学校、大網中学校
山 口 喜一郎	大網小学校、季美の森小学校
鈴 木 秀 明	大網小学校、増穂小学校
佐久間 猛	増穂小学校、増穂中学校
安 原 晃 一	白里小学校、白里中学校
鈴 木 将	白里小学校、白里中学校
錦 織 吉 宏	増穂北小学校、大網中学校
橋 本 真一郎	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校、瑞穂幼稚園
埴 谷 一 夫	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校
福 島 多 聞	瑞穂小学校、大網中学校
赤 沼 篤 夫	瑞穂小学校
鈴 木 秀 明	白里小学校
薛 孝太郎	大網小学校、大網東小学校、大網中学校

学校歯科医

任期：2年 令和4年3月31日まで

氏名	備考
江澤 義隆	増穂小学校、増穂中学校、
宇井 康悦	瑞穂小学校、増穂北小学校
大塚 孝也	白里小学校、白里中学校
齋藤 晃朗	白里小学校、白里中学校、白里幼稚園
串 哲也	大網小学校、季美の森小学校
倉島 英俊	季美の森小学校、大網中学校
古川 弘通	大網小学校
積田 正和	大網東小学校、大網中学校
加納 晃嗣	(R3体調不良により学校歯科医退任)
秋庭 弘和	増穂小学校、増穂幼稚園
黒澤 秀一	白里小学校、大網中学校
倉島 智子	大網幼稚園、瑞穂幼稚園
大内 健二	瑞穂小学校、大網中学校
高井 真太郎	増穂北小学校、増穂中学校
伊藤 喜清	大網小学校、大網東小学校
和田 美昭	瑞穂小学校、大網中学校
山本 雄輔	大網小学校、瑞穂小学校、大網中学校

学校薬剤師

任期：2年 令和5年3月31日まで

氏名	備考
安藤 公一	季美の森小学校
赤井 智美	瑞穂小学校
石井 祐男	大網小学校、大網幼稚園、瑞穂幼稚園
布留川 浩之	大網東小学校
堀江 悟	増穂小学校、増穂幼稚園
岡澤 英明	増穂北小学校
瀧本 眞理子	大網中学校
米澤 正明	白里小学校、白里中学校、白里幼稚園
小林 宗平	増穂中学校

学校評議員

任期：1年 令和4年3月31日まで

氏名	備考
村田 陽一	大網小学校
内山 仁美	大網小学校
畠山 康子	大網小学校
大野 哲明	大網小学校
上野 治男	瑞穂小学校
恵藤 幸久	瑞穂小学校
鈴木 義孝	瑞穂小学校
齋藤 政枝	瑞穂小学校
鵜澤 利行	増穂小学校
松本 哲	増穂小学校
太田 裕子	増穂小学校
小倉 忠平	増穂小学校
齋藤 義和	白里小学校
渡邊 賢一	白里小学校
長谷川 雄一	白里小学校
内山 和彦	白里小学校
積田 正和	大網東小学校
長門 まさ子	大網東小学校
阿井 弘美	大網東小学校
土屋 敏則	大網東小学校
小枝 伸知	増穂北小学校
板倉 幸子	増穂北小学校
上田 光子	増穂北小学校
鐵本 久美子	増穂北小学校
伊藤 武	季美の森小学校
植竹 英雄	季美の森小学校
杉浦 浩一	季美の森小学校
畠山 梅子	季美の森小学校
中村 美香	大網中学校
並木 洋	大網中学校
高須賀 洋子	大網中学校
竹内 久	大網中学校
高山 義則	白里中学校
八角 榮子	白里中学校
花澤 政幸	白里中学校
加藤岡 葉子	白里中学校
豊田 光信	増穂中学校
鐵本 久美子	増穂中学校
佐久間 力	増穂中学校
鵜澤 利行	増穂中学校

社会教育委員

任期：2年 令和5年3月31日まで

氏名	備考
小坂井 隆	委員長
行 木 博	副委員長
北 田 守 男	副委員長
加 藤 温	
小 川 正 則	
大 塚 孔 久	
八 角 榮 子	
川 島 哲	
竹 内 光 子	
高 山 裕 司	

文化財審議会

任期：2年 令和5年3月31日まで

氏名	備考
佐久間 文 孝	会 長
竹 内 久	副会長
八 角 俊	副会長
古 山 豊	
完 倉 富 美	
古 川 幸 子	
古 内 茂	
小 高 春 雄	
吉 田 文 也	
石 本 俊 則	

放課後子どもプラン運営委員会

任期：2年 令和5年3月31日まで

氏名	備考
丸 田 光 男	委員長
塚 田 みえ子	副委員長
渡 辺 雅 彦	
後 藤 泰 治	
関 恵	
八 角 榮 子	
川 嶋 哲	
宮 川 欣 也	
上 代 真 澄	
糸日谷 昇	
石 井 一 正	

スポーツ推進委員

任期：2年 令和6年3月31日まで

氏名	備考
佐土平 昌子	委員長 バレーボール
加藤 正実	副委員長 バレーボール
大塚 孔久	副委員長 陸上競技
藤井 弘	副委員長 柔道
佐々木 明美	副委員長 バレーボール
竹田 秀代	会計 ソフトボール
山之井 壽美江	バレーボール
高橋 正己	野球
須合 京子	バレーボール
川崎 宏薫	卓球
星野 美奈子	バドミントン
平野 進	卓球
大塚 喜代春	野球
今井 一貴	野球
大橋 佳久	サッカー
岡田 多恵	陸上競技
泉 恵子	バレーボール
三枝 史佳	水泳
高橋 陽子	ソフトボール
齋藤 晋太郎	ノルディックウォーキング

公民館運営審議会

任期：2年 令和5年11月30日まで

氏名	備考
古山 豊	委員長
八角 榮子	副委員長
北田 守男	
小坂井 隆	
後藤 正義	
小川 正則	
半田 光夫	
白石 孝昭	
蔭山 絹子	
鈴木 幸子	

令和4年3月31日現在

図書室協議会

任期：2年 令和5年9月21日まで

氏名	備考
工川洋	委員長
星見和子	副委員長
小坂井隆	
加藤良子	
鈴木幸子	
川野佳代子	新規
遠藤亜希子	新規
芳賀祐美子	新規

令和4年3月31日現在

美術品購入選定委員会

※ 任期：2年 平成27年9月30日以降は委嘱していません。